

夢や志抱く若者の輩出を目指す

ザメディア・ジヨン子会社 日本ベンチャード大学

新卒者や中途採用者などの人財事業と出版事業の^{(株)ザメディア}ジョン(西区横川町二丁目五一五、山近義幸社長)は今年四月、「日本ベンチャード大学」を開学する。

この大学は、バブルがはじけた後の就職氷河期から学生の就職支援事業を行っている同社の山近社長が約十年前から唱えていた構想で、〇七年十月から運営母体となるNPO法人の設立準備に着手し、最終的には〇八年七月に子会社の^{(株)ザメディア}ジョン・エデュケーションナル(東京都品川区、今元英之社長)を設立し、この法人を事務局として開学に至った。

「大學」とあるが、文部科学省申請の学校教育法に記される「大学」とは異なり「私塾」の位置付けとし、吉田松陰が主宰した「松下村塾」や緒方洪庵の「適塾」のように中身の充実に力を注ぎ、日本を誇れる若者、夢や志を抱ける若者を育てるこ

建学の精神は①若者に日本の歴史」「文化」「伝統」をき

ちんと伝え、感性豊かな日本児を創る②知的で、優しく、逞しい産業人を創る③親に感謝し、國に感謝し、生きているこ

とに感謝できる人間を創る。

学生の募集は主に今年三月に

大学・大学院を卒業する者や休

学して入学できる者で、未就業者

の原則男子。講義は一年制。

企業や個人からの基金によつて運営されるため、入学金、授業料は無料(テキスト代や交通費など実費は必要)。講義場所は

東京や神奈川県で「歴史現地実習」として「松下村塾」や鹿児島県の「知覧・富屋旅館」など

全国各地を訪ねる。なお、引き

続き基金も募つており、応援団も募集中。問い合わせ電話〇三

一五七一九一六一一。

「シャンパー」に特化
アーチスタイルが新講座
パスピーへATM入金
広銀がサービス開始

アーチスタイル®スクール&

サロン(中区昭和町一〇一—三一一、タケダヒロコ主宰)は、三月八日からシャンパー(西区比治山本町一六一三)へ一部の現金自動預け払い機(ATM)から入た新しい講座「ワインマジエスティーコース」を開講する。



車の運賃を支払う際に使用する共通ICカード「PASPY」

(「PASPY」)へ一部の現金自動預け払い機(ATM)から入

金できるサービスを、先月二十日から始めた。

現在は、広島バスセンターな

どにある自動入金機、バス会社の窓口、バス・電車専用機など

から入金が可能で、銀行ATMによる運賃支払い用カードへの

入金サービスは全国初という。

専用端末機にPASPYをかざし、ATM画面で入金方法や金額を選び、千円単位で二万円まで入金できる。手数料は無料。

まず同行本店など十一ヵ所でサービスを開始し、四月一日まで県内の二百カ所で利用できるようにする。

百円から八千五百円の間、シャンパー(ニユ)写真)はすでに

百三アイテムを準備。高級酒から有名ではないがこだわりのある銘柄までセレクト。スイーツなどは取り寄せも行い提供する。電話二四七一八〇三三。

一時間三十分。受講料は六千五百円から八千五百円の間。シャンパー(ニユ)写真)はすでに

百三アイテムを準備。高級酒から有名ではないがこだわりのある銘柄までセレクト。スイーツなどは取り寄せも行い提供する。電話二四七一八〇三三。

三十日まで取り扱う。

農業関連の情報交換会

広信金が17日に

広島信用金庫、^{(株)広島県農林振興センター}は、地元の約八十

の食材生産者や農業関連企業を

一堂に会して「農産物等の個別情報交換会」を共同開催する。

農業分野への直接的、間接的

参入で新たなビジネスチャンス

发掘を目指す人を対象とする個

別情報交換会。十七日午前十時から午後四時まで、県立産業会館(南区比治山本町一六一三)で行う。午後一時からは、

農産物の生産・流通・販売の今後の行方について、^{(株)農經企画}情報センター社長の小林彰一氏が講演する。問い合わせ電話は広島信用金庫(〇八二)二四五二〇三二。

車の運賃を支払う際に使用する共通ICカード「PASPY」

から午後四時まで、県立産業会館(南区比治山本町一六一三)で行う。午後一時からは、

農産物の生産・流通・販売の今後の行方について、^{(株)農經企画}情報センター社長の小林彰一氏が講演する。問い合わせ電話は広島信用金庫(〇八二)二四五二〇三二。